

## ■ 平成 24 年度 博学連携事業

### ■ 全国同時七夕講演会

開催日:平成 24 年 7 月 16 日(月・祝)

会 場: 大阪市立科学館

受講者:131 名

- 「アインシュタインの宇宙」 理学研究科 教授 石原秀樹
- 「古墳壁画にえがかれた七夕」博物館協会 大阪文化財研究所次長 南秀雄

### ■ 中学生サマーセミナー 大阪中学生サマーセミナー 推進協議会主催

開催日:平成 24 年 7 月 27 日

参加者:16 名

対象:中学生

- 「博物館学芸員と体感する、バーチャル難波宮(なにわのみや)」 文学研究科 仁木 宏 教授  
本学と博物館協会が連携し、中学生サマーセミナーの科目を提供。大阪の古代の都＝難波宮の建物をタブレットPCの上に復原。タブレットをもって遺跡を歩き、学びました。

### ■ 博学連携講座『古墳時代の大阪』

開 催 日:平成 24 年 11 月 2 日～30 日 18:30～20:00 全 4 回

開催場所:大阪市立大学文化交流センター

(大阪駅前第 2 ビル 6 階)

のべ受講者:181 名

- 古墳時代の大阪を考える  
文学研究科 准教授 岸本 直文
- 長原古墳群とその時代  
文化財研究所 調査課難波宮調査事務所長 高橋 工

#### 意見・感想

古墳時代の大阪を年代順に岸本先生から教えていただきました。今までもやもやしていましたが、よく分かりました。

#### 意見・感想

昔、大阪がどのようなになっていたのか、どのような暮らしをしていたのか、考えることは面白く、今日は渡来人の話が興味深かった。

- 摂津・河内の古墳時代前期末  
— 中期における耕地の開発と渡来人 —  
文化財研究所 総括研究員 田中 清美
- 横穴式石室の導入と河内の群集墳  
柏原市立歴史資料館 館長 安村 俊史

## ■ 古文書講座 大坂の町と仲間

開催日:平成25年1月19日～2月16日 全5回

開催場所:大阪歴史博物館 4階 第1研修室

URL <http://www.mus-his.city.osaka.jp/news/2012/komonjo.html>

古文書といえば、くねくねしたくずし字でなにが書いてあるのかわからないとか、書いてある文章をそのまま読むだけというイメージがあると思います。くずし字は、一定の努力をすればだれでも読めるものです。しかし、くずし字が読めても、文章の中味がすぐに理解できるものではありません。文書の形式や機能にも気を配りながら、具体的に当時どういったことが起こっているのかイメージして読み込んでいくと、当時の社会の様子がリアルに浮かび上がってきます。そこに古文書を読んだり、歴史を勉強する醍醐味があります。今回の講座では、近世大坂の、とくに町(チョウ)や株仲間に関する古文書を、初めて古文書に接する方々にもできるだけわかりやすく読み解き、解説しました。

第1回 平成25年1月19日(土)

### 近世都市大坂の成立

講師:八木滋(学芸員)

第2回 平成25年1月26日(土)

### 大坂の町(チョウ)

講師:塚田孝(大阪市立大学文学研究科教授)

第3回 平成25年2月2日(土)

### 質屋仲間

講師:西本菜穂子(学芸員)

第4回 平成25年2月9日(土)

### 青物市場仲間

講師:八木滋

第5回 平成25年2月16日(土)

### 明治維新期の布令

講師:佐賀朝(大阪市立大学文学研究科准教授)

## ■ 大阪市博物館協会主催事業への講師派遣 ■

### ■ 国際博物館の日 記念シンポジウム「博物館 これからのみせ方・つたえ方」

平成24年5月28日 大学運営本部長 浅井 英行

<http://www.mus-his.city.osaka.jp/news/2012/sympmuseumday.html>

### ■ ミュージアム連続講座2012「食」

平成24年10月17日 特任教授 西成 勝好

[http://www.osaka-info.jp/jp/search/detail/event\\_9907.html](http://www.osaka-info.jp/jp/search/detail/event_9907.html)